設計内容説明書

（参考様式）（Ａ４）

③非住宅用

|  |  |
| --- | --- |
| 建築物の名称 |  |
| 建築物の所在地 |  |
| 設計者氏名 |  |
| 審査員氏名 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 認定  事項 | 確認  項目※ | 設　計　内　容　説　明　欄　　　※ | | | 設計内容  確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| １．躯体の外皮性能 | 外皮性能等に係る基本事項 | 地域区分（ＰＡＬ用） | □　Ａ地域　　□　Ｂ地域　　□　Ｃ地域  □　Ｄ地域　　□　Ｅ地域　　□　Ｆ地域  □　Ｇ地域　　□　Ｈ地域　　□　Ｉ地域  □　Ｊ地域　　□　Ｋ地域　　□　Ｌ地域 | □PAL計算表□概要書 |  |
| 建物の用途（ＰＡＬ用） | □　ホテル等　□　病院等　　□　物品店舗等  □　事務所等　□　学校等　　□　飲食店等  □　集会所等 |
| 年間熱負荷係数 | （　　　　　）ＭＪ/(㎡・年) |
| ２．一次エネルギー消費量 | 共通条件 | 地域区分 | □　１地域　　□　２地域　　□　３地域  □　４地域　　□　５地域　　□　６地域  □　７地域　　□　８地域 | ■様式0  □概要書  □用途分類図  □面積表  □平面図  □断面図  □ |  |
| 建築物の構造 | □　木造（　□　軸組構法　　□枠組工法　）  □　鉄骨造  □　鉄筋コンクリート造（組石造含む。）  □　その他 |
| 階数 | ・地上（　　　）階、地下（　　　）階 |
| 面積 | ・敷地面積　（　　　　　　　）㎡  ・建築面積　（　　　　　　　）㎡  ・延べ面積　（　　　　　　　）㎡ |
| 空調 | 空調ゾーン |  | ■様式2-1 |
| 外壁構成 |  | ■様式2-2 |
| 窓仕様 |  | ■様式2-3 |
| 外皮仕様 |  | ■様式2-4 |
| 熱源入力 |  | ■様式2-5 |
| 二次ポンプ |  | ■様式2-6 |
| 空調機 |  | ■様式2-7 |
| 換気 | 換気対象室 |  | ■様式3-1 |
| 給排気送風機 |  | ■様式3-2 |
| 換気代替空調機 |  | ■様式3-3 |
| 給湯 | 給湯対象室 |  | ■様式4-1 |
| 給湯機器 |  | ■様式4-2 |
| 照明 | 照明 |  | ■様式5 |
| 昇降機 | 昇降機 |  | ■様式6 |
| エネルギー利用効率化設備 | 太陽光発電等 |  | ■様式 |
| ３．その他措置 |  | 節水に関する取組 | □　節水トイレの設置  □　節水水洗の設置  □　食器用洗浄機の設置 | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 雨水等の利用のための設備の設置 | □　雨水利用  □　井水利用  □　雑排水利用 |
| エネルギーマネジメントに関する取組 | □　ＢＥＭＳの採用 |
| 再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置 | □再生可能エネルギー及び蓄電池 |
| ヒートアイランド対策 | 敷地緑化等  □　敷地又は水面の面積が敷地面積の１０％以上 |
| 敷地の高反射性塗装  □　日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の１０％以上 |
| 屋上緑化等  □　緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の２０％以上 |
| 壁面緑化等  □　壁面緑化を行う面積が外壁面積の１０％以上 |
| □緑化等面積率＋日射反射面積率＋屋根緑化等面積率×１/２＋壁面緑化面積率≧１０％ |
| 劣化対策 | 劣化対策  □　劣化対策等級３以上 |
| 木造住宅・建築物 | 劣化対策  □　劣化対策等級３以上 |
|  | 高炉セメント等の利用 | 高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している  □　高炉セメント使用の有無  □　フライアッシュセメント |  |  |
|  | 総合的な環境性能評価 | □　ＣＡＳＢＥＥ等 | □評価認定書等 |
| ４．基本的方針 |  |  | □基本的方針に照らし合わせて適切である | □ |  |
| ５．資金計画 |  |  | □建築に要する費用の設定 | □申請書 |  |